

## 大王製紙（株）に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」 に基づく融資を実施 —3年連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、大王製紙株式会社（本社：愛媛県四国中央市、代表取締役社長：佐光正義、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、各種の洋紙や板紙の一貫生産に加え、衛生用紙や紙おむつなどの紙加工品の製造・販売を行う総合製紙メーカーです。

また、当社は、平成 26 年にトップマネジメントから「大王製紙グループ健康宣言」を発し、中期事業計画の中でも人材活用にかかる目標を設定した上で、健康の維持・増進に向け、快適な職場環境の形成・社員の生活習慣の改善・メンタルヘルスケアの充実など、健康対策に積極的に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 大王製紙グループ健康宣言に掲げる「健康でいきいきと活躍できる会社」を実現すべく、CHOをトップとし、事業主・健康保険組合・労働組合が三位一体となった健康経営委員会を新設し、従業員に対してもグループ報を通して健康経営に取り組む目的を共有する等、全社一体的に健康経営を推進している点
- (2) 重点施策の一つとして生活習慣の改善に注力し、高リスク者への保健指導のみならず、全従業員に対する生活習慣病予防・改善や歯科に関するセミナーの開催、食生活改善に向けた情報提供等を通じて、従業員のヘルスリテラシー向上を促している点
- (3) NEXT.DAIOプロジェクトによる全社的な業務の見直しおよび効率化を図ると同時に、求める人財像「自ら考え、決断し実行する人財」に基づきキャリア面談の導入や教育制度の拡充を行う等、従業員の働きがい向上にも取り組み、組織全体の生産性向上に努めている点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を3年連続で取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの



# News Release

弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

**【お問い合わせ先】**

四国支店 業務課 電話番号 087—861—6675